

# おとずれ

(発行者)富士吉田カトリック教会

(住所)〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL)0555-22-3199

(FAX)0555-25-7002

2026年02月第522号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

## 私の推し活

共同代表 マリア・マグダレナ 曽根 美香

2021年の流行語大賞にノミネートされるなど「推し活」という言葉が日常生活の中でも定着しています。アイドルや俳優、アニメのキャラクターなどをイベントの参加やグッズの購入など様々な形で応援する活動のようです。推し活が仕事や勉強への活力になったり、同じ趣味を持つ友達が増えたりと、人生を豊かにするきっかけでもあると思います。

我が家ではアニメ名探偵コナンが大好きで、毎年上映される映画は必ず家族全員で観に行きます。発売と同時に DVD も必ず購入します。広告を見てグッズを発見すると買いに行きます。テレビを見ながら、このシーンありえない！これはないわ！平次かっこいい！など会話も弾みます。

子どもたちは名探偵コナン以外にもそれぞれ推しているものがあります。クイズノック、ポケモン、お文具さん、キキララ、I've(韓国のアイドル)、暁のヨナ(マンガ)などなど… グッズに囲まれて、嬉しいと思える気持ちが明日の活力になっているようです。



私の推し活といえば、言わずと知れた「イエス様」です！イエス様に出会ったのは小学校3年生のとき、お友達にキャンプとか遠足とかあるんだって！という言葉に誘われて、安易な気持ちで参加した日曜学校でした。

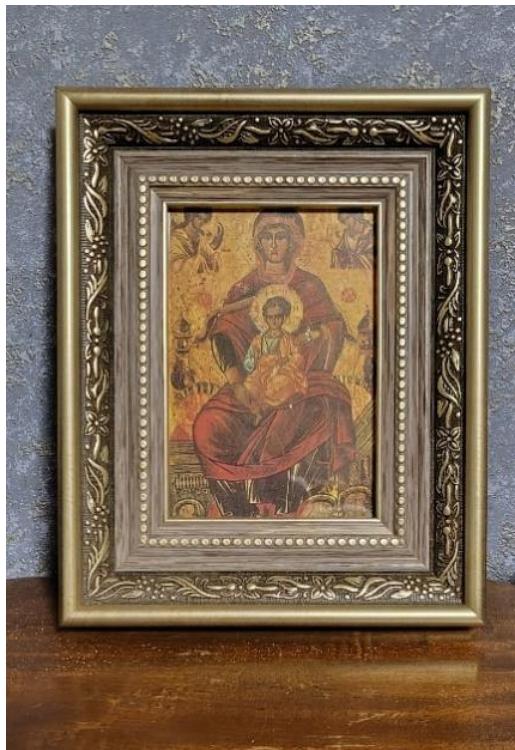
毎週日曜日星美ホーム(現サレジアンスタートス)に通い、イエス様マリア様のことを教えてもらい、善いことをすることの大切さや人を愛することの大切さを教えていただきました。本来の意味の様々な形で応援するという意味からするとイエス様を応援する

いうのはちょっと意味が違う気がしますが、とにかく私はイエス様にゾッコンです。

皆さんの推しはなんですか？ミサ後のお茶を飲みながら、一緒に語りあいましょう！

# 「聖書と典礼」の利用

共同代表 セシリリア小林恵美子

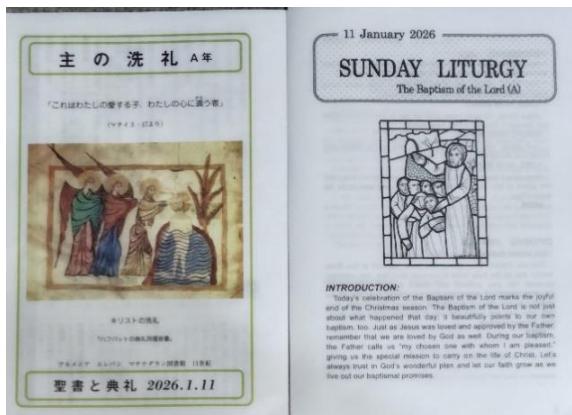


いつもミサで使われるパンフレット「聖書と典礼」は、神の言葉を深く理解し、信仰生活に活かすための手助けとして、ミサのときだけでなく大いに利用したいものです。

大きなパンフレットは祈祷台から滑り落ちてしまいがちなので、私はミサではいつも小さなパンフレットを使っていますが、帰りに必ず大きい判もいただいていきます。表紙絵を額に入れて飾るのです。ミュージアムショップで入手したハガキサイズの額に入れると、なかなか立派なミニギャラリーが完成します。

そのようにして楽しんでいたに過ぎない、私にとっては“役割を終えた”「聖書と典礼」が変るきっかけとなったのが、昨年の「復活の主日」の表紙絵でした。祭壇画やイコンなどの見慣れた雰囲気とは違う、まるで映画の1シーンを切り取ったかのような躍動的な二人の弟子の姿が描かれていました。気になった私は、初めてオリエンス宗教研究所のウェブサイトで「表紙絵解説」を読んでみました。

表紙絵は、当日の福音朗読箇所に関連するものが使われているので当然と言えば当然なのですが、その解説はキリスト教美術としての鑑賞にとどまらず、第一朗読、第二朗読との関連、四つの福音書の特質、黙想への誘い、福音の喜び、ミサの主題……様々な内容が詰め込まれた内容になっていて、たいそう読み応えがあります。その日のミサを振り返り深く味わうのに、とても役立ちます。



今年になってから心がけているのは、「聖書と典礼」の英語版も合わせていただいて帰ること。実は、以前から時々いただいてはいたのですが、何もせずにそのままになっていました。これからは日英対照しながら、すこし頭の体操をしようかと思っています。

# 1月教会委員会議事録

2026年1月10日

メンバー:千葉神父・新井・江守・大野・曾根・福永(明)・和田

## 1. 福祉グループ

- \*セブ島緊急募金は目標額に達したため年末に終了。中断していたガザ地区人道募金を1月より再開。
- \*待降節(クリスマス)献金報告。42,000円を献金いただく。富士五湖ダルクとNPO法人Be-Happyに21,000円ずつ贈呈。両団体とも聖堂にきてくださる予定。

## 2. 営繕グループ

- \*聖堂の光熱費の検討。

- ・昨年11月12月とエアコンのみを使用した結果、電気料金が高騰した。電気の基本料金自体がガスに比べると高いこともあり、ガスの方が割安だが、温まり方がエアコンの方が快適
- ・この1月からミサが始まるまでエアコンを使用し、ミサ中はガスに切り替えてみて、光熱費の増減を検討。色々と試してみる。
- ・換気のため聖堂一部窓を開けていることについて。ミサに与る人が多く、マスクをつけていない方がほとんどであることから、感染症の対策もあるが、光熱費のことを考えると締めたほうが良いなどの意見が出た。

- \*階段補修、マリア像塗り替えなど3月から予定。

- \*教会のブルーシートに白ペンキがついてしまった。これは営繕用にして、教会用として新しく購入することにする。

## 3. 財務チーム

- \*「外部よりの寄付金をお預かりする」あるいは「教会から寄付をお渡しする場合」の指針の提案を行い教会委員会により了承された。
- ・今回「感謝と喜びの集い」について外部から献金を受け取る際に不明な点が出たため、横浜教区本部事務局財務担当より指導を受け、富士吉田教会としての指針をまとめた。寄付を預かって来る検討している信徒は、詳細を財務チームあるいは教会委員に尋ねてほしい。ポイントとしては
- ・外部から寄付を預かってくる場合は、領収証(受領証の意味を兼ね)を持参し、寄付元にお渡しする。預かった「現金」と「領収証控」を財務チームあるいは主任司祭に渡す。
- ・匿名希望の寄付の場合も、後日のトラブル回避のため、主任司祭には、「どのようなところからいただいたか」を報告する。
- ・「感謝と喜びの集い」において、スポンサー募集活動はしない。
- ・富士吉田教会として寄付金をお渡しする場合はできるだけ振り込みのできる団体がよい。

## 4. 行事企画グループ

- \*クリスマスパーティの反省
  - ・24日25日とダルクの皆様には大変お世話になった。
  - ・24日準備にダルクの皆様は一斉に来ていただいたが、1~2名ミサ開始まで残っていただくことは可能かお聞きする(信徒館から幼稚園への物品の移動のため)。
  - ・24日リズムホールの準備に際し、指示する人がいなかったので、集会室とリズムホール両方に人員配置する。
  - ・24日のミサ参加者は140名あまり。25日は観光客の団体もあり例年よりも多くの参加者がいらっしゃった。食べ物の量は十分な量だったが来年からは今回を見越して用意したほうが良い。
  - ・配膳について。Englishルーム一部屋にしたが、狭かった。廊下は料理が温まってしまうので、置かない

ようにしたい。次回は舞台横の部屋も使用させていただく。

・今回出来合いの料理(Costco、大洋精肉店唐揚げ)をパーティの主なメニューとした。24日は平日の夜なので、今後もこの形にしたい。

・ホアさんがパインミーを大量に作ってくださった。準備も大変だったと思う。長く続けていただきたいので、材料費など配慮が必要。

・プレートは後片づけに大変時間がかかったので、今後24日のパーティは紙皿使用にする。

・昨今他の教会では、コロナ以降、料理を信徒が作らなくなつたという話を聞くが、富士吉田教会は差し入れしてくださった信徒の方々が多くいて、ありがたかった。

・駐車場誘導はダルクの方にお願いした。25日は幼稚園保育があり、幼稚園父兄なのか信徒なのかがわからず、父兄が園庭に誘導されたりもしたので、次回は腕章や大きなネームプレートで教会の誘導だとわかるように工夫する。

・リズムホールのマイクの調整の問題。今後検討。

#### \*復活祭パーティの準備

・幼稚園への告知はポスター・チラシを園に渡すことで行う(3月2日予定)。作成を小佐野真彩さんに依頼

・エッグハンティングをする予定で進める。

・行事実行チームで一品を作る。

・行事企画チームの話し合いを、なかなか多くのメンバーそろって集まないので、LINEあるいはズームでなどを活用し、リモートで行ってみる。

### 5. 典礼グループ

\*2月18日より始まる四旬節について、枝の回収 1/11～2/15

\*当月の「聖書と典礼」を聖堂後方レターケースに入れ、取りやすくした

\*「自ら祈る力を育てる部門」で祈りの経験の分かち合いを3/15の委員会で報告するにあたり、2/8に富士吉田教会で行う予定だったが、日程変更のお願い。→教会委員会終了後、2月1日に決定

\*「横浜教区典礼研修会」動画視聴(2/11以降)と分かち合いの件。→良いと思うので小林さんより後日日時を提案いただく。

\*1月25日典礼グループの話し合い 11:30より→教会委員会終了後、2月15日に変更決定

### 6. 広報グループ

\*2月おとずれ印刷スケジュール 1/24(土)大野さん印刷。手伝い江守さん、

\*「おとずれ」こよみ欄に聖人の記念日を記載することの必要性について

・「おとずれ」こよみに「無原罪の聖母の祭日など重要な祭日を記入して皆の意識を高めたほうが良い」という一信徒の意見があった。

・現在「おとずれ」こよみは教会共同体活動のお知らせとしての性格を主としており、聖人の記念日を載せることはスペース的に難しい。ミサのお知らせ時に、「聖書と典礼」最終ページの「今週の聖書朗読」に記載されている祝祭日をアナウンスする試みを行ってみたい。

### 7. その他

\*シスター滝口の「大人のための信仰講座」について多くの方々が参加できるように日程調整の工夫や勉強内容のテーマ決めについての要望→来月検討

#教会委員会終了後に決まった事項: 四旬節の黙想会は3月8日、指導司祭は中田正一郎神父(サレジオ会)

## 教会委員会臨時会議事録

2026年1月10日 13:00～

メンバー：千葉神父・江守・大野・曾根・福永(明)・和田

オブザーバー：福永好雄

### ◎教会墓地をめぐる 1月 10 日までの経緯

\*普通預金 1 として「墓地関係」通帳を新たに作成した。

\*ご寄付をいただいた（「教会墓地のためにお使いください。」という匿名のご寄付）ものを上記通帳に入金し、今後、墓地に関するものはこれにより運営する。金額が大きいため、一部教区運用基金（墓地関係口）に送金し、運用していただく。

\*月々引き落としされる管理料に関しては、普通預金 3 口座より引き落とし。後日、普通預金 1 から振替→管理会社に一応引き落とし口座変更希望のメールを送る。（臨時会後の動き）

### ◎「カトリック富士吉田教会 教会共同墓地の運用に関する規定」（たたき台 Ver.3）と「カトリック富士吉田教会 教会共同墓地施行細則（たたき台 Ver.1）」を基に話し合う。

\*合葬形式に関して

・カロート上段に骨壺をいれ、下段にコンテナーに合葬の方々を納めてはどうか。

・墓地に収めるに際しての粉骨などの作業は誰がするのかなどの問題

\*個別葬（骨壺埋蔵）希望者、合葬（コンテナーに焼骨を収める）希望者共に年間管理料は無くし（年間管理料を滞りなく徴収していくことは難しいと思われる）、合葬希望者は使用権料 10 万円、個別葬希望者は永代使用権料 40 万円をおさめていただく方向で検討する。

\*途中で使用権を返還する場合は使用権料および永代使用権料は返還しない。

### ◎旧墓地管理委員会が作った「申込書、許可証、埋葬台帳」の内容の確認

・「申込書」のみで完結できるようにしたほうが良い。今後書式検討

### ◎次回教会委員会臨時会を 3 月 14 日（土）13 時から行う。

## 教会日誌（2025年12月16日～2026年1月15日）

### 【12月】

19日（金） 営繕グループ 聖堂入口階段部補修

24日（水） クリスマス夜半のミサ@小さき花幼稚園リズムホール、深澤みどりさん洗礼式・堅信式、ミサ後パーティー

25日（木） クリスマス日中のミサ、ミサ後信徒館集会室にて茶話会

28日（日） ミサ後、大掃除

### 【1月】

9日（金） 行事企画グループ クリスマスパーティー・茶話会の反省、復活祭に向けての話し合い。

10日（土） 教会委員会

## 教会記録

◎帰天 神の御許で安らかに  
1月5日 ダニエル森下春樹さま(聖ヨハネ学園)

### <四旬節の目的>



佐々木アグネス綾子

2月18日、私たちは四旬節に入ります。四旬節とは、灰の水曜日から聖木曜日の日没まで続く、40日間の祈り・断食・施しの期間です。四旬節の典礼を通して、洗礼を受けようとしている人は、信仰に入る準備を進めます。また、すでに洗礼を受けた信者は、自分の洗礼を思い出し、悔い改めの行いを通して、イエスの過越の神秘を祝うための心の準備をします。

では、なぜ四旬節は私たちキリスト者にとって重要なのでしょうか。また、なぜ教会はこの期間に断食や節制を勧めるのでしょうか。四旬節の間、私たちは聖書を読むことを通して祈りのうちに主を求め、施しによって隣人に仕え、断食によって自己を律することを実践します。これらは、神との関係を深め、信仰生活を新たにするための大切な実践です。

四旬節の40日間は、イエスが洗礼を受ける前に荒れ野で40日間過ごし、祈りと断食によって心を整えられたことと重ねて理解されることがあります。また、イスラエルの民が荒れ野を40年間旅しながら神に信頼することを学んだ出来事とも結びつけて考えられます。アメリカの有名な宣教者、マイク・シユミツツ神父は、四旬節とは「神が私たちを鍛え、人生のどのような状況にあっても神に信頼することを学ぶための期間」であると語りました。

さらに、施しとは単にお金を分け与えることだけではありません。自分の時間や才能を分かち合うことも、施しの大切な形です。聖ヨハネ・クリゾストモは次のように語っています。

「自分の財産を貧しい人々に分かち合えないとすれば、それは貧しい人々のものを盗むことになります。彼らの生命を奪うことになります。わたしたちが持っている物はわたしたちのものではなく、貧しい人々のものです。」

(『カトリック教会のカタキズム』2446)

# クリスマスのごミサ&パーティのようす



## 2025年の振り返り



# こよみ

2月

| 日付      | 教会暦         | 行事内容等                                   | 日曜学校 |
|---------|-------------|---|------|
| 2/1(日)  | 年間<br>第4主日  | 午後、一粒会大会打ち合わせ(リズムホール)<br>「祈り」についての分かち合い | ○    |
| 2/8(日)  | 年間<br>第5主日  |   | ○    |
| 2/14(土) |             | 教会委員会                                   |      |
| 2/15(日) | 年間<br>第6主日  | 聖歌隊練習                                   | ○    |
| 2/18(水) | 灰の水曜日       | ミサ10時<br>大斎・小斎                          |      |
| 2/22(日) | 四旬節<br>第1主日 | 十字架の道行き・信徒の集い(決算説明)                     | ○    |

枝の回収:1/11より2/15まで聖堂後方に箱を置きますので、昨年の枝を忘れずにお入れください。

2/22(四旬節第1主日)より3/22(第5主日)まで9時より十字架の道行きが行われます。

2/22より4/5まで四旬節献金の箱を設置いたします。

御ミサは毎週日曜9:30開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

\*\*\*\*\*

イタリア語教室(月曜10時):2, 9, 16

\*\*\*\*\*

## 3月予定

- ・1日(日) 四旬節第2主日
- ・8日(日) 四旬節第3主日 黙想会 サレジオ会 中田正一郎神父様
- ・14日(土) 教会委員会
- ・15日(日) 四旬節第4主日
- ・22日(日) 四旬節第5主日
- ・29日(日) 受難の主日 (枝の主日)

## 2月のミサ奉仕

| 日  | 先唱     | 第1朗読   | 第2朗読   | 侍者    |       | 香部屋    |
|----|--------|--------|--------|-------|-------|--------|
| 1  | 東海林 義夫 | 葉山 孝夫  | 和田 一郎  | 山田 信  | ミン    | 曾根 美香  |
| 8  | 大野 隆   | 堀内 千鶴  | 佐々木 綾子 | 中田 春美 | 大野 純佳 | 中村 すみ子 |
| 15 | 遠藤 伸子  | 曾根 慶原  | 中田 一雄  | ミン    | 山田 健太 | 角 幸子   |
| 18 | 小林 恵美子 | 遠藤 伸子  | 福永 好雄  |       |       | 小林 恵美子 |
| 22 | 曾根 美香  | グエンティカ | 山田 恵子  | ミン    | 山田 信一 | 江守 香代子 |

\*ミサ奉仕者は当日変更になる場合があります。臨機応変に対応出来るように、ご協力をお願い致します。